



校長室 だより

平成28年11月1日

尼崎市立常陽中学校

校長 小谷 豪郎

No.10

充実した2学期に！

2学期になり、9月には、修学旅行、トライやる・ウィーク
10月には、尼崎市立中学校総合体育大会、合唱コンクール、
文化発表会、オープンスクール、部活動の新人戦、市内英語祭
11月には、教育相談週間、2年生の校外学習、12月には、
個人懇談会、その間に中間考査や3年生の学力調査、進路説明
会、期末考査など、次から次へと内容の濃い行事が続きます。

生徒たちは、それぞれに全力で取組、充実した学校生活を過
ごしています。前回の校長室だよりで、生活状況調査の結果を
掲載しました。それを見て各自が自分の生活状況を振り返り、
一つでも改善するよう取り組んでくれていることと思います。

時間を無駄にせず、自主的に家庭学習に取り組む習慣を身に
つけましょう。2学期も半分過ぎていますが、1・2年生は次の
学年へつなげるように、今の学年の振り返りをしましょう。

3年生は、卒業後の進路について最終決断をしなければなら
ない時期が、すぐそこまで来ています。自分自身を伸ばせる、
自分の特性を活かせる、決して高校入学を目標にせず、その先
の進路を考えて最良の選択をして下さい。

文化発表会 特集！

合唱の最優秀賞は
3年4組になり10月
25日の中高合同音楽
会に学校代表として
参加しました。

残念ながら入賞は
逃しましたが、最高
のハーモニーができ
あがりました。



書道部が1人になってしま
いましたが、元気いっぱい
「夢」を書き上げてくれまし
た。カタカナのコメから少し
ずつ変化させていくパフォー
マンスを発表してくれました



2年生の「トライやる・ウ
ィーク」の報告会は、様々な
事業所でお世話になった様子
を丁寧に発表しました。

1年生は、これを見本にし
て来年の体験活動を楽しみに
して下さい。



夏休みに少年消防クラブの
全国大会へ参加し、南三陸へ
行った生徒たちの報告会も有
りました。避難所体験として
体育館での段ボールベッドの
体験は辛かったようです。



毎年恒例の「生徒会劇」
「社会力育成事業」の取組を
劇で全校生に問いかけます。

今年のテーマは「地域とつ
ながろう！地域をより良くす
るために」で本校の生徒会は
『地域をきれいに』をテーマ
にゴミ問題に取り組ました。



有志の舞台発表では、Jazz
の演奏をしてくれました。

バイオリン・ウッドベース・
ドラム・ピアノのカルテット
で、ピアノには岩佐先生が、
参加していました。



最後は、吹奏楽部の演奏で
会場は盛り上がりました。

学校規模が小さくなり生徒
数も少なくなり、吹奏楽部も
少人数ですが頑張って美しい
音色を奏でてくれました。



アンコールでは3年生の先生方
が、飛び入りで「明日があるさ」
を替え歌にして、3年生にエール
を送りました。

※他の先生写真が上手く撮れな
かったのでごめんさい(_)>



文化発表会・英語祭で頑張りました

3年1組の篠田君
4組の小椋君の2名
が、英語のスピーチと暗唱で
文化発表会と市内の英語祭に
学校代表として出場しました
残念ながら入賞は逃しました。



【今月の言葉】

『自分で決断すれば、後悔はしない』

人生はあきらめたらそこまでだ。
続けることの大切さはもちろん、途中で分岐点に立った時
最後の決断は自分で下す事が大切だ。人の意見で判断しては
失敗した時に後悔が残るだけである。